

各位

飯田信用金庫

## ディスクロージャー誌「HOTLINE2018」 正誤表

ディスクロージャー誌「HOTLINE2018」の記載に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。なお、訂正箇所には該当頁と下線を付しております。

## P4 ■収益の状況

(単位：百万円)

項目	誤			正		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
業務純益	3,854	2,819	2,990	1,722	2,581	2,923

## 同説明文書

誤	正
前年度と比べて減益となったものの、年度目標を達成することが出来ました。	当期純利益は前年度と比べて減益となったものの、年度目標を達成することが出来ました。

## P5 ■自己資本比率（単体）

誤	正
自己資本の額は539億円。	自己資本の額は560億円。
分子である自己資本の額は、当期純利益15億68百万円を計上したことなどから、前期末比3.23%増加し、539億82百万円となりました。	分子である自己資本の額は、当期純利益15億68百万円を計上したことなどから、前期末比3.24%増加し、560億55百万円となりました。
一方、預金の堅調な増加に伴い総資産額が増加したことに加え、貸出金やリスク・ウェイトが高い有価証券の残高が増加したことなどから、分母であるリスク・アセットは前期末比3.61%の増加となりました。	一方、預金の堅調な増加に伴い総資産額が増加したことに加え、貸出金やリスク・ウェイトが高い有価証券の残高が増加したことなどから、分母であるリスク・アセットは前期末比3.58%の増加となりました。
この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の17.48%から0.06ポイント低下し17.42%となりました。	この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の17.90%から0.06ポイント低下し17.84%となりました。
資産の増加などにより自己資本比率は若干低下しましたが、当金庫の自己資本比率は国内基準の4倍以上となっており、強固な体質を維持しています。	資産の増加などにより自己資本比率は若干低下しましたが、当金庫の自己資本比率は国内基準の4倍以上となっており、強固な体質を維持しています。

(単位：%)

項目	誤			正		
	平成28年3月末	平成29年3月末	平成30年3月末	平成28年3月末	平成29年3月末	平成30年3月末
自己資本比率	16.81	17.48	17.42	17.36	17.90	17.84

P 3 2 ●貸借対照表

(単位：百万円)

項 目	誤		正	
	第 9 3 期	第 9 4 期	第 9 3 期	第 9 4 期
(資産の部)				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(うち個別貸倒引当金)	(△14,599)	(△15,100)	(△10,262)	(△10,696)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

P 3 6 ●最近5年間の主要な経営指標の推移

項 目	誤				
	第 9 0 期	第 9 1 期	第 9 2 期	第 9 3 期	第 9 4 期
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
単体自己資本比率	16.78%	17.13%	16.81%	17.48%	17.42%
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

項 目	正				
	第 9 0 期	第 9 1 期	第 9 2 期	第 9 3 期	第 9 4 期
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
単体自己資本比率	17.36%	17.71%	17.36%	17.90%	17.84%
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

P 3 9 ●貸倒引当金の状況

(単位：百万円)

項 目	区 分	誤				期末残高
		期首残高	当期増加額	当期減少額		
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	平成28年度	1,168	1,543	—	1,168	1,543
	平成29年度	1,543	1,622	—	1,543	1,622
個別貸倒引当金	平成28年度	14,991	14,599	535	14,455	14,599
	平成29年度	14,599	15,100	252	14,346	15,100

(単位：百万円)

項 目	区 分	正				期末残高
		期首残高	当期増加額	当期減少額		
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	平成28年度	5,266	5,879	—	5,266	5,879
	平成29年度	5,879	6,025	—	5,879	6,025
個別貸倒引当金	平成28年度	10,893	10,262	535	10,357	10,262
	平成29年度	10,262	10,696	252	10,009	10,696

P 4 4 ■自己資本の充実の状況に関する定性的な開示事項

<単体・連結での自己資本比率に関する事項>

1. 自己資本調達手段の概要

誤	正
当金庫の自己資本総額は平成30年3月末現在539億82百万円となっており、主な内訳は会員のみなさまからの出資金10億86百万円その他、過去の利益を積み立ててきた特別積立金500億0百万円と利益準備金11億16百万円及び一般貸倒引当金16億22百万円などです。～	当金庫の自己資本総額は平成30年3月末現在560億55百万円となっており、主な内訳は会員のみなさまからの出資金10億86百万円その他、過去の利益を積み立ててきた特別積立金500億0百万円と利益準備金11億16百万円及び一般貸倒引当金36億95百万円などです。～

2. 自己資本の充実度に関する評価方法の概要

誤	正
平成30年3月末現在の自己資本比率は、国内基準である4%の4倍以上となる17.42%となりました。自己資本総額の90%以上が過去の利益を積み立てた特別積立金であり、負債性の資本調達手段等が無いことから、極めて健全な内容と考えております。～	平成30年3月末現在の自己資本比率は、国内基準である4%の4倍以上となる17.84%となりました。自己資本総額の90%以上が過去の利益を積み立てた特別積立金等であり、負債性の資本調達手段等が無いことから、極めて健全な内容と考えております。～

P 4 6 ■自己資本の構成に関する開示事項

<単体>

(単位：百万円)

項 目	誤		正	
	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,543	1,622	3,547	3,695
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,543	1,622	3,547	3,695
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	52,671	54,295	54,676	56,368
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	52,289	53,982	54,294	56,055
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセットの額の合計額	279,490	291,199	283,826	295,602
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	298,978	309,773	303,315	314,177
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	17.48%	17.42%	17.90%	17.84%

項 目	誤		正	
	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,566	1,643	3,570	3,718
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,566	1,643	3,570	3,718
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	52,855	54,494	54,859	56,569
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
自己資本の額 ( (イ) - (ロ) ) (ハ)	52,474	54,180	54,477	56,256
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
信用リスク・アセットの額の合計額	281,303	293,066	285,640	297,470
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	301,027	311,868	305,363	316,272
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
連結自己資本比率 ( (ハ) / (ニ) )	17.43%	17.37%	17.84%	17.78%

## P 4 8 ● 自己資本の充実度に関する事項

&lt;単体&gt;

(単位：百万円)

項 目	誤			
	平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	279,490	11,179	291,199	11,647
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	314,360	12,574	318,699	12,747
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	103,716	4,148	103,224	4,128
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	298,978	11,959	309,773	12,390

&lt;単体&gt;

(単位：百万円)

項 目	正			
	平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	283,826	11,353	295,602	11,824
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	318,697	12,747	323,103	12,924
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	108,053	4,322	107,628	4,305
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	303,315	12,132	314,177	12,567

項 目	誤			
	平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>281,303</u>	<u>11,252</u>	<u>293,066</u>	<u>11,722</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>316,174</u>	<u>12,646</u>	<u>320,566</u>	<u>12,822</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>103,716</u>	<u>4,148</u>	<u>103,224</u>	<u>4,128</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 連結総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>301,027</u>	<u>12,041</u>	<u>311,868</u>	<u>12,474</u>

&lt;連結&gt;

(単位：百万円)

項 目	正			
	平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	<u>285,640</u>	<u>11,425</u>	<u>297,470</u>	<u>11,898</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>320,510</u>	<u>12,820</u>	<u>324,970</u>	<u>12,998</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
法人等向け	<u>108,053</u>	<u>4,322</u>	<u>107,628</u>	<u>4,305</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 連結総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>305,363</u>	<u>12,214</u>	<u>316,272</u>	<u>12,650</u>

P 5 1 ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等

平成28年度

(単位：百万円)

項目	誤					
業種名	個別貸倒引当金					貸出金償却
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
			目的使用	その他		
製造業	5,198	4,865	300	4,898	4,865	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	2,196	2,028	3	2,192	2,028	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不動産業	591	494	88	503	494	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿泊業	3,564	3,813	—	3,564	3,813	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業種別合計	14,991	14,599	535	14,455	14,599	—

平成28年度

(単位：百万円)

項目	正					
業種名	個別貸倒引当金					貸出金償却
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
			目的使用	その他		
製造業	4,698	4,365	300	4,398	4,365	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	518	444	3	515	444	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不動産業	241	144	88	153	144	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿泊業	1,993	1,911	—	1,993	1,911	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業種別合計	10,893	10,262	535	10,357	10,262	—

平成29年度

(単位：百万円)

業 種 名	誤					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	4,865	4,805	7	4,857	4,805	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	2,028	2,409	7	2,020	2,409	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	494	489	—	494	489	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	3,813	3,635	—	3,813	3,635	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	14,599	15,100	252	14,346	15,100	—

平成29年度

(単位：百万円)

業 種 名	正					貸出金償却
	個別貸倒引当金					
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
目的使用			その他			
製 造 業	4,365	4,305	7	4,357	4,305	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
卸売業・小売業	444	660	7	436	660	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
不 動 産 業	144	139	—	144	139	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
宿 泊 業	1,911	1,830	—	1,911	1,830	—
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
業 種 別 合 計	10,262	10,696	252	10,009	10,696	—

P 5 2 ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位：百万円)

項 目	誤			
	エクスポージャーの額			
	平成28年度		平成29年度	
告示で定める リスク・ウェイト区分(%)	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
100%	8,832	<u>136,381</u>	6,632	<u>134,304</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
合 計	64,719	<u>502,440</u>	57,758	<u>514,924</u>

(単位：百万円)

項 目	正			
	エクスポージャーの額			
	平成28年度		平成29年度	
告示で定める リスク・ウェイト区分(%)	格付適用有り	格付適用無し	格付適用有り	格付適用無し
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
100%	8,832	<u>140,718</u>	6,632	<u>138,707</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
合 計	64,719	<u>506,776</u>	57,758	<u>519,328</u>

以 上